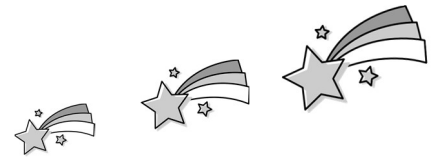




ほけんだより



きらら保育園 2021.7 月

梅雨に入り、暑かったり寒かったり・・・と、不安定なお天気が続きますね。横浜市内でRS ウイルスやノロウイルスの報告が増えてきているようです。きらら保育園でも発熱・咳でお休みされる方が増えてきました。気を付けていきたいですね。

～RS ウイルス感染症～ 横浜市内で急増しています

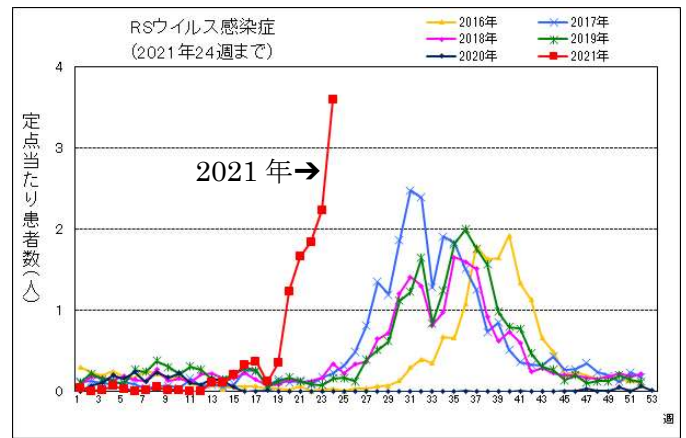
感染経路：患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスを吸い込むことによる「飛まつ感染」、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」もあります。

潜伏期間：4～6 日

症状：軽い風邪様の症状から重い肺炎まで様々です。（低出生体重児、心疾患、肺疾患、免疫不全のある方は重症化のリスクが高い）

登園の目安：呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと 医師より集団保育が可能と判断された時に、「感染症病状確認書」を保護者の方が記入し登園時に提出することで登園可能。

初めて感染した場合は症状が重くなりやすいといわれており、終生免疫は獲得されないため、どの年齢でも再感染は起こりますが、一般的には年長児以降では重症化はしません。乳幼児期、特に1才以下でRS ウイルスに初感染した場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。



横浜市衛生研究所より

～歯科検診が終わりました～

6月2日（水）に歯科検診がありました。

結果につきましては虫歯（未処置歯）だけでなく要観察歯もお知らせしています。かかりつけの歯科医に処置が必要かどうかご相談下さい。また噛み合わせについて、今後、歯科矯正が必要になる子もいますので、念のためお知らせしております。虫歯・要観察歯の場所やご心配なことがありましたら看護師までご相談下さい。



～夏に流行する感染症～

ヘルパンギーナや手足口病、アデノウイルスなど、口腔内に水泡ができたり、喉が腫れて食事が摂れなかったりすることがあります。ご家庭でプリンやゼリー、冷めたおじややお豆腐等、のど越しが良く、刺激にならない食事を取り、脱水予防の為にこまめに水分摂取をしてください。

感染後、初めての登園時には「感染症病状確認書」や「登園許可書」が必要な疾患がありますのでご注意ください。

病後児保育室「ひかり」ではこういった食事の配慮が必要なお子さんに対して配慮食を提供することができます。特に脱水の心配がありますので、食事が完食できていない時は「ひかり」をご利用し、ワンクッションおいてから通常保育に登園するなど検討してみてください。

病後児保育室ひかり利用状況 (R3.5.21～6.20)

利用人数：22人（きらら保育園：11人 きらら保育園以外：11人）

年齢別 0歳：7人 1歳：7人 2歳：3人 3歳：2人 4歳：1人 5歳：0人

症状別（重複あり）

急性上気道炎：12人 気管支炎：3人 中耳炎：3人 突発性発疹：5人 マイコプラズマ感染症：2人